



資料提供
令和6年5月17日
課名：平和推進プロジェクト・チーム
担当者：山本
内線：2365
直通電話：082-513-2368

東南アジア諸国連合（ASEAN）カオ・キム・ホン事務総長による 知事表敬について

東南アジア諸国連合（ASEAN）カオ・キム・ホン事務総長が来日し湯崎知事を表敬訪問します。この度の来広は、平和記念資料館をはじめ、県内の平和関連施設、行政機関、教育機関を視察したいとのご本人たつての希望により実現しました。カオ事務総長は、カンボジアの内戦等の経験から、ASEAN 事務総長就任後は ASEAN のみならず各国を訪問した際に、「平和とは何か」という講義を現地の大学等で実施し、平和の大切さを幅広い世代に伝えています。今回の来広においても、知事表敬後、広島大学に移動し平和の講義を実施する予定です。

表敬概要

- 1 日時：
令和6年5月21日（火）9:30～9:50
- 2 場所：
県庁北館2階 第1応接室
- 3 表敬者：
 - (1) ASEAN 事務局 5名
 - ア カオ・キム・ホン ASEAN 事務総長
 - イ ダラ・ラックス ASEAN 事務局事務総長室 上級秘書
 - ウ パム・ミン・トゥ 渉外部門 ディレクター
 - エ レイムンド・ジョ・キロップ APSC 分析・モニタリング部門 アシスタントディレクター
 - オ イブラヒム・アルムタキ ASEAN 事務局事務総長室 シニアオフィサー
 - (2) 随行関係者 4名
 - ア 渡辺 哲也 東アジア ASEAN 経済研究センター(ERIA) 事務総長
 - イ 大倉 直人 ERIA 事務総長室 ポリシーフェロー
 - ウ トミー ワスキト ERIA 事務総長室 秘書
 - エ 塚尾 大輔 ERIA 総局次長
- 4 次第：
 - (1) 知事歓迎の挨拶
 - (2) 訪問団代表挨拶
 - (3) 歓談
 - (5) 記念品贈呈
 - (4) 記念撮影

※表敬は全て通訳を介さず英語で実施されます。取材の際は必要に応じ各自で通訳のご手配をお願いします。

訪日概要

日程	時間	内容	場所
5月19日(日)		移動(ジャカルタ→東京)	
5月20日(月)	10:50	広島空港着	
	12:00~13:30	平和記念資料館視察	平和記念資料館
	14:00~	ホテル到着、昼食、市内視察(予定)	広島市内
5月21日(火)	9:30~9:50	湯崎知事表敬訪問	県庁北館2階 第一応接室
	9:50~11:45	(検討中)	広島市内
	12:30~14:00	平和に関する講演 ASEANからの留学生との交流	広島大学 (東広島市)
	15:45	広島空港発	
5月22日 (水)		JERA 火力発電所、 DENSO(自動車メーカー)の視察	名古屋
5月23日 (木)		日経アジアの未来への登壇 閣僚面会・民間経済団体との面会	東京
5月24日 (金)		閣僚面会・民間経済団体との面会	東京
5月25日 (土)		東京発	

カオ・キム・ホン事務総長について

カオ・キム・ホン博士は、カンボジアの国際関係強化、特に ASEAN における政策提言の推進、研究・教育・開発の推進に重点を置いてキャリアを積んできた。2013年から2022年まで2期にわたり、カンボジア王国首相付大臣を務めた。カンボジアや ASEAN に関する著書・論文は多数。

最高国家経済会議メンバー、ジェフリー・チア東南アジア研究所シニア・フェロー、アジア・ソサエティ・グローバル・カウンシルメンバー。カンボジア協力平和研究所および世界開発支援協会の理事も務める。カンボジアの恵まれない青少年に教育を提供することを使命として、2003年にカンボジア大学を設立し、2022年10月に退任するまで学長を務めた。

カンボジアへの貢献により、カオ博士はカンボジア王室勲章、ソワタラ王室勲章、国家有功大勲章などを受章。また、2007年にはアメリカのオハイオ大学から名誉公共サービス博士号を、2014年にはインドのカリング工業技術研究所から名誉文学博士号を授与されている。また、ASEAN への貢献が認められ、2023年6月、韓国の釜山外国語大学から政治学の名誉博士号を授与された。2023年10月15日、政治学および国際問題分野での功績が認められ、中華人民共和国河南省の鄭州大学より「客員教授」の名誉称号を授与された。最近では、カオ・キム・ホン博士が2023年11月2日、英国オックスフォード大学の ASEAN 研究所国際諮問委員会の名誉会員に任命された。

1993年1月、米国留学から帰国後、カンボジアのシンクタンクで ASEAN と国際問題に携わる。その後、カンボジア王国政府に入省し、2001年8月から2013年8月まで、外務・国際協力省國務長官(2004年から2013年まで2期)を含むさまざまな役職を歴任した。

ベイラー大学でアジア研究の修士号を取得。オハイオ大学で政治学修士号および国際学修士号を取得、ハワイ大学マノア校で政治学博士号を取得。(ASEAN 事務局提供資料より抜粋)

